

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	シーキューブ
住 所	大阪市北区西天満五丁目6-10富田町パークビル206号
電話番号	06-6809-7896

事業所番号	2714102213
管理者名	戎野 翔太郎
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
175 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（ 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	52,565	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,945	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.3	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	32,061,853	円	利用者に支払った賃金総額	27,375,944	円	収支	4,685,909	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（ 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	58,747,416	円	利用者に支払った賃金総額	54,886,468	円	収支	3,860,948	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（ 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	67,058,202	円	利用者に支払った賃金総額	64,529,527	円	収支	2,528,675	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	一般就労・定着に向けた支援力向上研修
研修講師	厚生労働省 障害保健福祉部 障害福祉課 就労支援支援専門官 鈴木大樹
実施日・受講者数	8月 6日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	第6回EMPミーティング
実施日	6月 7日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	就労支援部門

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	株式会社A-START
実施日/参加者数	12月 12日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	記帳代行説明会（税理士向け）
主催者名	株式会社シーキューブ
日時	6月 12日
内容	記帳代行に関する説明

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	R6年 7月 5日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	8名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則に明記し、職員に口頭で周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

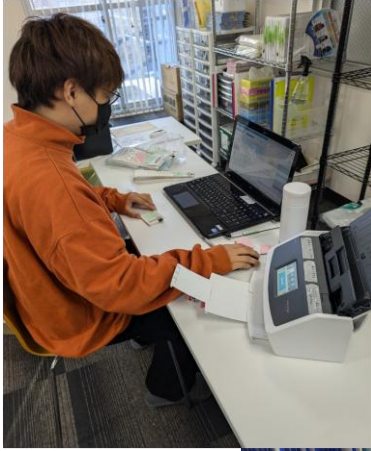
（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	シーキューブ	事業所番号	2714102213
住 所	大阪市北区西天満5-6-10富田町パーク206	管理者名	戎野 翔太郎
電話番号	06-6809-7896	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：株式会社オフィスEMP 実施日程：令和6年4月～令和7年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要： 記帳代行以外にも年末調整の入力やチェック作業 利用者数 等：13名	<活動の様子> 活動の様子の写真、成果物の写真、活動内容の追加コメント  
<目的> 地域連携活動のねらい：施設外就労を通して、双方が連携して、課題に取り組むこと、利用者、職員、クライアント様に利益が生まれること 地域にとってのメリット：施設外就労を実施し、地域側は膨大にある入力作業を軽減させ、最終チェックや他の業務に専念することが可能。 対象者にとってのメリット：経験することができない税務業務の仕事に携わり、経験や知識、スキルが身に付く。 <成果> 実施した結果 ・専門知識や経験がなくても、本人のやる気や挑戦したい気持ちがあれば、税務業務や年末調整の仕事に携わることができ、チームで取り組むことで達成感や自信に繋がった。 得られた成果 ・締め切りがある業務を行ったことによって、一般就労に近い業務を実施できたこと。また、利用者間で情報共有を取りながら、連携して業務が実施できたこと。 課題点 ・未経験のことに対して、「前歴や他の項目を参照し、真似をして記述する」ことを知らない方が多かった。思考フローの再整理が必要	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 繁忙期を迎える年末において「年末調整業務」や「その他税務業務」で非常に忙しくなります。弊社だけでも150社以上のクライアント様を抱えており、一から入力やチェック業務を行うのは大変で、今年もシーキューブに業務を依頼することができ、非常に効率よく他の業務に就くこともできました。今年は依頼が3年目であったため、連携も取りやすく、滞りなく年末調整業務が行えました。 今後の連携強化に向けた課題 スプレッドシートにて年末調整業務の進捗をお互いに把握することができ、締め切りなどを利用者さんも職員も意識ができた。今後は確定申告業務も少しずつ作業を増やしていき、業務を遂行していただきたい。			
連携先企業名	株式会社オフィスEMP	担当者名	河村 貴志

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	シーキューブ	事業所番号	2714102213
住 所	大阪市北区西天満5-6-10富田町パーク206	管理者名	戒野 翔太郎
電話番号	06-6809-7896	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：株式会社シーキューブ 実施日程：令和6年5月～令和7年3月 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： 一般就労に向けての自己分析、履歴書作成、面接対策 利用者数 等：26名	<活動の様子> 
利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 一般就労に向けて何から始めればいいのか、自己分析を通して、希望の職種を検討し、面接練習、履歴書の書き方等一般就労に向けてのきっかけとなる。 利用者にとってのメリット 自己分析や一般就労への意識の向上、実際に動き出す機会となる。	
<成果> 三者面談形式で、一般就労に向けた今までの就労の経緯や自身の長所などを話すことで振り返り、自信を持っていただく機会とする。 また、履歴書作成や添削を実施することや面接のロールプレイを実際に行ったり、ロールプレイをすることで、自身の経験にもなった。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

シーキューブの職員とご利用者の方々との二人三脚で、それぞれの将来のお話を伺い、夢への実現に少しでも近づくように関わらせていただきました。弊社とのセッションにより、ご利用者の方が一人でも多く、夢の実現に向けて、一歩前進していただければ、幸いです。 まだまだ支援が必要な方や中々一般就労に勇気が出ず、不安に感じている方もいらっしゃいますが、ご本人のペースで、夢の実現に進められるようお手伝いできて光栄です。	
連携先企業（担当者）	株式会社EMPキャリアサポート（友恵 邦彦）

利用者からの意見・評価

自身の今後の将来について、自分が考えていたことと、客観的な意見をいただけることで、一度冷静になり、進路について慎重に考えることができました。 また、実際に面接の練習や履歴書添削をしていただくことにより、何もしていない現状から抜け出し、動き出していることに充実感を感じています。
--